

# 令和4年度中に取り扱った合法性・持続可能性の証明された木材・木材製品の取扱実績報告

期間(令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日)

業 種	木材・木材製品の取扱量 (総数)		うち合法性等の証明されたもの		認定事業者数		
	入荷量 m3	出荷量 m3	入荷量 m3	出荷量 m3	主	副	
素材生産	168,022	62,497	164,372	10,422	6	0	
素材流通	6,551	1,206	4,500	0	1	3	
木材加工	チップ	96,792	250,310	79,867	162,252	3	18
	製材	424,012	177,559	273,421	65,565	23	2
	合板	1,000	1,356	0	9	0	2
	集成材	32,986	58,497	30,986	56,647	0	2
	木質ボード類	0	547	0	0	0	1
	その他(2×4たて継)	7,750	7,950	7,750	7,950	0	1
	その他( CLT )	305	4,291	305	4,291	0	1
	その他(プレカット)	28,113	28,113	2,389	2,389	1	0
木材流通	製材	12,258	37,554	410	927	12	3
	合板・ボード類	2,958	4,457	0	0	1	7
	集成材	12	720	0	0	0	6
	その他( CLT )	371	371	371	371	1	0
	その他(チップ等)	237,383	180,000	57,000	57,000	2	2
その他	(住宅会社の自家用製材品)	106	97	0	0	1	0
計		1,018,619	815,525	621,371	367,823	51	48

令和5年7月1日現在(報告時点の最新の数を記入してください)

団体会員数	139	認定事業者数(会員)	110
認定事業者数	110	認定事業者数(会員外)	

(注)

- 1 一認定事業者で複数業種の品目を取り扱っている場合は、各業種品目の欄に取扱量をカウントしてください。
- 2 認定事業者数の記載は、一認定事業者で複数業種を有する場合は主な業種を1とカウントし「主」欄に、副となる業種はその数を「副」欄に( )書きしてください。
- 3 合法性等の証明されたもの: 合法性・持続可能性の証明された木材・木材製品(証明書を交付したものです)。
- 4 取扱量は全てm3に換算して記載してください。
- 5 素材生産、木材加工の入荷量、出荷量は歩留まりを考慮して記載してください。
- 6 その他欄に記載された場合は、その品目名も記載してください。  
(記載欄が不足する場合は、別紙に記載の上添付してください)
- 7 認定団体識別記号とは、認定団体が事業者認定の際に付与する認定団体記号(例: 道木連第〇〇号、岩森合認札素連・・等)です。